

令和3年度英知事業の公募を開始します！

“ 廃炉は未来への挑戦！ ”

あなたの研究も、チャレンジしませんか？

福島第一原子力発電所の廃炉は、今まで人類が経験したことの無い、極めて困難でチャレンジングな課題です。そのため、国内外の英知を結集する必要があります。
あなたも基礎・基盤研究のアイデアを廃炉に生かしてみませんか？

「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」（英知事業）

令和3年度の募集内容

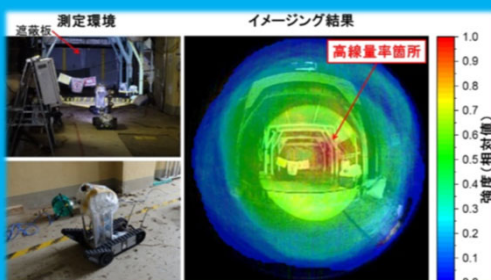
- ・課題解決型
- ・国際協力型（日英）
- ・国際協力型（日露）

予算規模（1採択課題）

- 1億2千万円（3年間）
- 6千万円（3年間）
- 4.5千万円（3年間）

公募開始

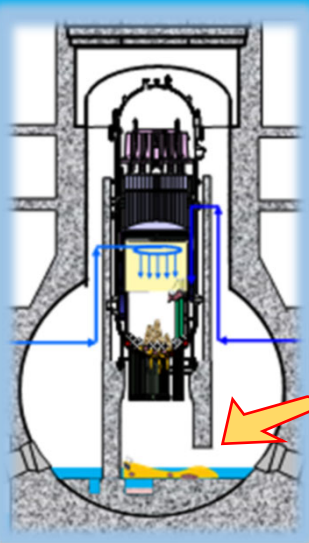
- 令和3年3月16日
- 令和3年4月中旬
- 令和3年5月頃
露国と調整中



Y. Sato, et al., JNST 56, pp. 801-808 (2019).



Y. Sato, et al., JNST 56, pp. 801-808 (2019).



2号機 内部調査 出典：東京電力ホールディングス

2号機 内部調査 出典：東京電力ホールディングス 2号機 内部調査 出典：東京電力ホールディングス

- 研究テーマは「基礎・基盤研究の全体マップ」（廃炉ニーズ）の中から、課題解決に関連する研究テーマを構築し、提案して頂きます。
- 日英、日露は、英国側、露国側の研究者とマッチングして提案して頂きます。

「基礎・基盤研究の全体マップ」



<https://clads.jaea.go.jp/jp/rd/map/map.html>

過去の採択事例は以下からご覧になれます。



<https://clads.jaea.go.jp/jp/eichijigyo/>

当資料は事業の概略を示すものです。
申請にあたっては必ず募集要項等をご確認ください。